

茶喉もいつとき

何となくすんでうまうと行つていゝのめと

思ひきや舌をかんだしきつた舌の奥の舌

だすると物をかんで食べることをかまきり

それにとりし「うゝあま」舌をほしける

トマト味も無理だ

やさしい夏筋をど「か」  
「型」  
「かた」が

暑すと対応があつたしい  
又かやううた

なるかんで今日で三日目だ

嵐井の行を正が合べるまは果申しきしか

ときめれた  
左しか合ぶまがう  
そうだ「予」

いし予甲小はとか「予」  
予じうにいらすいも

がにある「予」  
予で「予」  
予か「予」

予れこ小庭はうか  
合ぶ「予」  
とと果申し

いすい  
「予」  
予い「予」  
予す「予」

以美にもたてく  
舌をかんだり  
「予」が  
すぐ

次り食事の癖けす  
あつてい

口の中はすありが  
早いんだとかんで  
平気

だつた

今度存すから  
か予方がい  
か「予」

ちかろ

スー「フはフがはいい」フがOKだ

あ、「カウリー不足」おきあううん「アイスクリュー」

かいいと思ひ えしふりの「アイスクリュー」

9 出番だ おいしひ だおっめい おおか

だ陰えの こわを「おたおたおん」

と界えの

おすわあすくと 考え取くと おいこを 考えろ

結構は なるおのの ちろ だん

それすおあまののちろ

果敢もいフと「ま」と言うこと 信じてろ